2020年度(第6期) 事業報告書

2020年 11月 1日から 2021年 10月 31日まで

認定特定非営利活動法人 PIECES

1 事業の成果

(1) 市民が主体となり、子どもの育ちに多様な人が関わる生態系を生み出す事業

① Citizenship for Children プログラム (CforC)

子どもの日常にかかわる人たちの市民性の醸成・エンパワメントを通じて、様々な背景を有する子どもたちに対して柔軟で主体的なアクションが生みだすための育成プログラム。講座と対話型のゼミ、実践、リフレクションによる学びを織り交ぜながら育成を進めている。CforC2021 ではプログラムの門戸を広げるためにコース編成の見直しを実施。昨年までは約6 か月間で実施していたプログラムのエッセンシャル版として、約3か月のコースを設置したことで、昨年の2倍近い65名の方がプログラムに参加。今期は昨年までの修了生もプログラムの運営に関わる機会が増え、参加年度を越えて参加者同士の学び合い支え合いが生まれている。

地域型のクラスは昨年と同様に茨城県水戸地域と奈良県大和高田地域で実施。それぞれ NPO 法人セカンドリーグ茨城と認定 NPO 法人 Living in Peace との共同運営で取組んだ。また、今期からは、プログラム運営のナレッジシェアにも本格的に着手し始めた。

② Reframe Lab プロジェクト

児童精神科医監修の下、多種多様なアーティストやクリエイター・専門家・経験者とのネットワークを形成・活用した、レジリエンスプログラム。様々な背景を有する子どもたちと一緒に、時間や空間を超えて、この世界にいるさまざまな存在・生命と共に在ることへの想像力を広げていくプログラムを複数実施した。

また、助成財団や基金からの助成を受け、コロナ禍での子どもたちの心の不安に対する処方箋として、あそびや想像力をテーマとした絵本「もるめたも」の制作も行った。

(2)研修・コンサルティング事業

上記、Citizenship for Children プログラムで用いる対話やワークショップのエッセンスを研修コンテンツとして切り出し、子どもの支援等を行う団体や組織に対して、研修や相談によるサポート行う事業。今年度は、主として NPO 等の非営利組織向けに研修事業を行った。詳しい成果は、次項に記載の通り。

(3) 啓発・普及事業

取り組む社会課題の現状や実施する事業内容やその成果/課題について発信することを通して、啓発・普及を行う事業。今年度は、「子どもの孤立」や「市民性」をテーマに掲げた自主企画のイベントをはじめ、目指す世界観を共有する他団体との共催イベントなどを数多く実施。詳しい成果は、事項に記載の通り。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【41,483】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人 数		受益対象 者人数	事業費(千円)
市民が主体と な育なに る人が関わる	②Reframe Lab 児童精神科医監修の下ス専門のアス専リエイタのをリエイタの活用ログンチャクを形成スマーンジャーションでは、スマーンでは、スマーンでは、スマーンでは、スマーンでは、スマール。	①2020 年 11 月 ~ 2021 年 1 月、 2021 年 7 月~現在 ②2020 年 11 月 ~ 2021 年 8 月	① イクタイン② おうまた(1) イクタイン(2) ボース・カー・(3) ボーン・(4) カー・(5) ボーン・(6) ボーン・(7) ボーン・	①有給スタッボラ名、ボランティア	①支心大社 ②18 でもびとにあ生人 歳歳子者子の学会 ~~まど及ど	①ラ者名②ラ者も86子保びプム:プム:プム:プム:が加ど者、の及者	
研修・コンサ ルティング事 業		通年	全国 (オ ン ラ イ ン)	有給スタ ッフ2名	子どもの 支援等を 行う団体 や組織	研修実施 回数:5 回	203
啓発・普及事業	取り組む社会課題の現状や実施する事業内容やて発の成果/課題について、信することを行う。 ①外部講演②自主企画イベント ③他団体との共催イベント	①通年 ②通年 ③通年	①都ラ②都ラ③都ラ③都ラ京ン京ン京ン京ン京ン	① 令 3 4 3 5 7 7 7 7 7 7 7 8 7 7 7 7 8 7 7 7 7 7 7	子援の民社に知市どにあ、会つら民も関る及課いな全	①2 回 ②21 回 ③4 回	9, 248

(2)その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

定款に記載さ れた事業名	事業内容	日時	場所	従事者人 数	事業費 (千円)